

- 問1 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットゥシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 琉球民族

2. 大和民族

3. アイヌ民族

4. 渡来人
- 問2 縄文時代の遺跡に関する調査報告において、「集落の近くから丸木舟が発見されたこと」と「大規模な貝塚が形成されていたこと」が同時に示される場合があります。これらの事実から導き出される、当時の人々の生活背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 大陸との公的な交易を行うため、大型の船を建造して組織的な外交を行っていた。

2. 海や川の資源を積極的に利用しており、漁労が生活を支える重要な手段であった。

3. 集落間の争いが激化したため、外敵の侵入を防ぐ目的で集落の周囲に堀を巡らせた。

4. 稲作が普及したことで定住が進み、余った食料を貯蔵するために大規模な施設を作った。
- 問3 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 愛知県公立入試 類似）

1. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた

2. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた

3. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いつながら移動して生活していた

4. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた
- 問4 北海道にはその土地の自然環境や地形に由来する地名が多く残されています。例えば、世界自然遺産にも登録されている「知床（しれとこ）」という地名は、ある先住民族の言葉で「大地の先」を意味する「シリエトク」という言葉に由来しています。この独自の言語や文化を持ち、北海道や千島列島などに古くから住んでいる民族の名称を答えなさい。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 渡来人

2. アイヌ民族

3. 琉球民族

4. 蝦夷（えみし）
- 問5 縄文時代における自然環境の変化と人々の暮らしの関係について、正しい背景を説明しているものはどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）

1. 温暖化により落葉広葉樹林や照葉樹林が広がり、ドングリなどの木の実が豊富になったため、採集活動が重要な食料確保手段となった。

2. 大陸と陸続きになったことで新たな家畜が持ち込まれ、広大な牧場での放牧を主体とした生活へと移行した。

3. 寒冷化によって大型動物が絶滅したため、人々は食料を求めて移動を繰り返す洞穴での生活を余儀なくされた。

4. 激しい気候変動を乗り切るために、共同体で大規模な金属器の生産を行い、近隣の集落と食料を奪い合う戦争が日常化した。
- 問6 山形県舟形町で出土し、高さが約45cmあり国宝にも指定されている「縄文の女神」について述べた文として、歴史的な事実に基づいた正しい説明を選びなさい。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 古墳の周囲に並べられた埴輪の一種であり、武人や馬の形をしたものが多い。

2. 弥生時代の遺跡から発見された青銅器であり、大陸との交流を示す資料である。

3. 縄文時代中期に作られた土偶であり、当時の人々の信仰や祈りの対象であった。

4. 飛鳥時代に大陸から伝わった仏教の影響を受けて作られた、初期の仏像である。
- 問7 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため

2. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため

3. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため

4. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため
- 問8 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため

2. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため

3. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため

4. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため
- 問9 約1万年前に氷期が終わり、日本列島の周辺環境が変化した際の様子について説明した文として、適切なものを選択してください。（2019年 千葉県公立入試 類似）

1. 大規模な地殻変動が起こり、日本列島は大陸から切り離されて島国となった

2. 気候が温暖になり、海面が下降したことで沿岸部に広大な平野が形成された

3. 気候が寒冷になり、海面が下降したことで日本列島はユーラシア大陸と陸続きになった

4. 気候が温暖になり、海面が上昇したことで日本列島は現在の姿に近づいた
- 問10 縄文時代に作られた土偶の中には、わざと体の一部を壊した状態で発見されるものがあります。このような特徴から推測される、土偶が作られた目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 病気や怪我のある部分を壊すことで、その痛みを土偶に引き受けてもらおうとする身代わりの願い。

2. 大陸から伝わった高度な彫刻技術を模倣しようとして、失敗したものを廃棄した残骸。

3. 集落間の争いにおいて、倒した敵の姿を土偶に投影し、戦勝を記念して破壊する儀礼用。

4. 土器を作る技術が未熟であったため、焼成の過程で自然に壊れてしまうことを前提とした観賞用。
- 問11 縄文時代の遺跡において、海岸や水辺に近い集落付近で見つかる、食べた後の貝殻や魚の骨、破損した土器などが堆積した場所を何といいますか。当時の人々の「ゴミ捨て場」としての性格を持ち、生活の痕跡（生活跡）を現代に伝えるものを選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 高床倉庫

2. 環濠集落

3. 古墳

4. 貝塚
- 問12 縄文時代の遺跡である貝塚の周辺から発見される、表面に縄目などの特徴的な文様が施された道具について、その主な使用目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 大陸から伝わった青銅器や鉄器を加工するための、高温の炉として用いられた。

2. 亡くなった人を埋葬する際に、副葬品として納める祭祀専用の道具として用いられた。

3. 収穫した稲を長期間蓄えるための、貯蔵専用の器として主に用いられた。

4. 採取した木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするために用いられた。
- 問13 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた

2. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた

3. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた

4. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた